



7月の園だより



NO.4

おだかちょうのぞみ保育園

2020年7月1日発行

梅雨はまだ続いています、少しずつ暑くなる日々が夏の訪れを感じさせてくれます。

7月に入るといよいよ水遊びが始まります。一人ひとりのペースを大切に、水に親しみ、暑い夏を乗り切りたいと思います。また、体調を崩しやすい時期ですので、水分補給、休息をとり、健康管理には十分に気を付け、元気に過ごせるようにしたいと思います。

<7月の行事>

- 1日(水)お楽しみ会(どんぐりぐみ)
- 2日(木)お楽しみ会(きいちごぐみ)
- 8日(水) 避難訓練(どんぐりぐみ)
- 13日(月) 身体測定
- 14日(火) 避難訓練(きいちごぐみ)

<8月の行事>

- 5日(水)お楽しみ会(どんぐりぐみ)
- 6日(木)お楽しみ会(きいちごぐみ)
- 7日(金)避難訓練
- 11日(火)
↳ 夏季希望保育
- 14日(金)
- 17日(月) 身体測定

今まで全クラスで行ってきた“お楽しみ会”ですが、3密を避ける為、今月より各クラスに分かれて行います。全員で楽しむことが出来ない事とはとても残念ですが、これからも子どものワクワクする気持ちを大切にしながら、楽しめる行事にしていきたいと思ひます。



3日に夏季希望保育調べのお便りを配布致しますので、ご予約の確認をお願いいたします。ぜひ、心身のリフレッシュをしながら親子での触れ合いの時間を十分にとり、家族の絆をより強いものとしていただけたらと思ひます。



<新しい先生の紹介>



子ども達の成長を願ひ、ひとりひとりの思ひを大切に受けとめ、保護者の皆様と力を合わせて進んでいけるように頑張ります。宜しくお願ひ致します。

<水遊びについて>

子ども達も楽しみにしている水遊びがいよいよ始まります。体調には十分に気を付け、楽しんでいきたいと思ひますので、引き続き健康観察表の記入をお願い致します。記入の無い場合、または、呼吸器症状等の症状がある場合には、水遊びは出来ません。



保健だより



～夏に多い感染症～

<ヘルパンギーナ>

突然、38～40℃近い高熱がでます。口蓋垂（喉ちんこ）の周囲に白い小さな水ぼうがができ、強い痛みをとまいません。

<手足口病>

手の平、足の裏、口の中などに米粒のような水ぼうや赤い発疹ができ、37～38℃の熱がでることもあります。発疹は膝やおしりにでる場合もあります。ウイルスは、便から2～4週間排出されますので注意が必要です。

<咽頭結膜熱(プール熱)>

プールを介した感染率が高いことから“プール熱”と呼ばれています。突然38～40℃の高熱がでて、のどの腫れや痛み、目の充血・目やに・かゆみなど結膜炎のような症状も出ます。目の症状があるときは、タオルを共有しないようにしましょう。

***出席停止扱いとなります**

<流行性角膜炎(流行り目)>

接触感染が主で、充血、目やに、ごろごろした異物感の他、発熱を伴うことがあります。ぬれたタオルや水着が感染媒体となります。

***出席停止扱いとなります**



～お願い～

午睡中にもたくさん汗をかいたため、今月より、毎日パジャマを持ち帰ります。お洗濯をしていただき、翌日持ってきていただくようお願い致します。



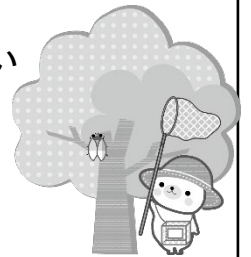
～夏バテ予防の生活習慣～

① 早寝・早起き

夏休み中はついつい夜更かしの朝寝坊に陥りがち。しかし、夏バテ予防には規則正しい生活がまず大切です。朝は早起きして、できれば朝決まった時間に明るい日ざしを浴びましょう。そうすることで体内時計のリセットが完了し、元気な1日を過ごすことができます。

② 外遊び

適度な外遊びも大切です。汗腺は3歳ぐらいまでに発達するといわれていますが、小さい時から、気温・湿度の管理された快適な環境でばかり生活していると、汗腺の発達が悪くなるといわれています。あまり気温が上昇しない午前の中の早めの時間や、夕方などに、帽子をかぶって、きちんと水分補給しながら、時間を決めて、元気に外遊びを楽しむといいですね。おなかも空いて食欲アップうけあいです。



③ 衣服

肌に直接触れる素材は、汗吸い取りのいい綿100%がいいですね。パジャマは暑いからといって、タンクトップに短パンでは、寝冷えをしてしまいます。エアコンの冷気による冷えから守るためにも、また、かいた汗をよく吸い取ってもらうためにも、ごく薄手の綿素材の長袖・長ズボンが一番おすすめです。

